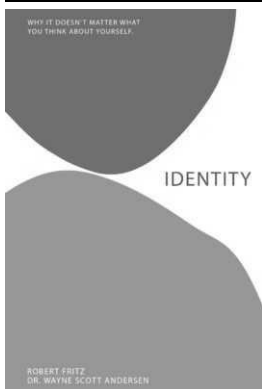


ビジネス・自己啓発書 ご担当者さま 2018年9月10日発売予定 出版社 Evolving

『自意識（アイデンティティ）と創り出す思考～自分が何者かなんて関係ない』

ロバート・フリッツ（著）ウェイン・S・アンダーセン（著）田村 洋一（監訳）武富敏章（訳）

「人間や物事のふるまいを決定づける構造」を明らかにした世界的ベストセラー「The Path of Least Resistance」（未邦訳）の著者ロバート・フリッツの新刊です。ロバート・フリッツの構造思考は『学習する組織』（ピーター・センゲ著）等、複数のキーコンセプトに影響を与えています。実際に『学習する組織』『U理論』『学習する学校』（英治出版）では本文中に著者のコンセプトが引用されています。



自己啓発業界へ波紋を引き起こす！—自意識(アイデンティティ)の問題が、望む人生を創り出す能力をいかに妨げるかを紐解いていく画期的な本。

本書は、自己啓発ムーブメントにおけるポジティブ思考や自己肯定感（セルフエスティーム）を高めることがブーメラン効果となり、人々が成功を創り出すことを困難にすることを明らかにしています。著者は、「自分自身について」考えることが重要ではなく、「自分が創り出したい成果」にフォーカスすることが重要だと言います。本書は、読者が本当に望む人生を創り出すための重要な羅針盤となるでしょう。

もくじ（一部抜粋）

第1章 自意識(アイデンティティ) / 成功は自己肯定感がもたらしたものではない / 自己啓発業界の罪 / グルたちの誤り / 第2章 「理想」と「嫌な思い込み」 / 理想はかなうのか / 理想・思い込み・現実の葛藤 / レディ・ガガの涙と嫌な思い込み / 第3章 あなたは誰？ / あなたは誰？それを知ってどうするの？ / 自分を定義することの不毛さ / 第4章 目に見えない構造 / 構造が人生を決定する / ベルヌーイの定理——緊張解消システム / 第5章 ポジティブ思考は有害だ / アファメーションのブーメラン効果 / 観念という寄生虫 / 第6章 構造を変えれば行動は変わる / 構造を新たに作る / プライマリー選択とセカンダリー選択 / 第7章 内なる脅威 / 理想・思い込み・現実の葛藤が心身を蝕む / 理想を脅かされるストレスは消えない / 第8章 才能と完璧さという思い違い / 完璧さという幻想 / 自意識と才能 / 才能を活かす義務があるのか—自由と義務のせめぎ合い…ほか全18章

著者 ロバート・フリッツ (Robert Fritz)

ロバート・フリッツ・インク社の創立者。30年以上にわたる研究を通じて構造力学を発展させてきた。ピーター・センゲらとともに、イノベーション・アソシエイツ社の共同創立者でもある。フリッツの教育コースを受講した人は、世界中で8万人を超えている。邦訳書にはブルース・ボダケンとの共著『最強リーダーシップの法則——正確に原因を知れば、組織は強くなる』（徳間書店）がある。

著者 ウェイン・S・アンダーセン (Wayne Scott Andersen)

医師。テイク・シェイプ・フォー・ライフ共同設立者。

ご注文は JRC へ FAX : 03-3294-2177

TEL : 03-5283-2230

貴店番線印	冊数	発行 : Evolving	返品条件付き注文扱い
ご担当	様	自意識と創り出す思考 —自分が何者かなんて関係ない ロバート・フリッツ ウェイン・S・アンダーセン著 予定価格 : 2300円 + (税) 四六判・280頁 ISBN 978-4908148170 C0034 Evolving お問い合わせ : Tel: 090-2739-6106 e-mail: evolving.itoga@gmail.com	